

鳥坂寺跡保存活用基本構想等策定委員会 会議録

◆第6回会議（2012年1月26日）

時間…15：00～16：30

場所…歴史資料館3階 研修室

1. 開議

2. 「(仮称)鳥坂寺跡保存活用基本構想」(案)について

(説明)

3. 「(仮称)鳥坂寺跡保存活用基本構想」(案)についての質疑・意見等

(○…委員からの意見・質疑、▲…事務局の回答)

3-1 (1) 鳥坂寺の歴史 について

- 『続日本紀』の漢文の部分を読み下しに。
- 「756年2月条」を「756年2月24日の条」に。
- 鴟尾の発見の「学会や世間」を「学会や市民」に。
- 年表に「2012年 国史跡指定」を追加。

3-2 (1) 基本理念 について

- 2行目にある「反対に」という表現はきついで、「比して」に。
- 3行目にある「豊かさ」が重複しているので、すっきりと。
- 「仏教史上重要な遺跡」と「歴史上貴重な遺跡」という表現がくどいので整理を。
- 8行目の「あわせて」を削除。
- 16行目の「重要性を現代に継承し、」に違和感がある。「重要性を認識し、将来に向けて保存・活用を行う。」とした方が良い。

▲事務局で検討する。

3-2 (2) 基本方針 について

- ④の「滞留できる」を削除。
- ⑤「多くの若者からお年寄りまで」を「広い世代に」「多くの世代」といった表現に。
- ⑤に出入り等を考えた「利便性」という文言を入れる。

3-2 (4) 対象範囲 について

- 大和川までを範囲に入れるべきではないか。
- ▲「周辺エリアも含めた整備」の「周辺」に、大和川も含まれる。

その他の提言（各委員が、各個に提言）

- 魅力ゾーンとして、展望台などを設置。
 - 四季折々の花などが楽しめるように。
 - 市民参加を促すため、歴史クラブ製作の鳥坂寺模型や、鷗尾の模型が展示できないか。
 - 国道 25 号線からの進入路として、現状では非常に狭くなっている。鳥坂寺跡周辺のアクセス・道路の整備を。
 - 河内六寺を含めた、具体的な散策コースを提示してほしい。
 - 一般の人たちには、鳥坂寺にどのような建物があつたのかイメージしづらい。ヴァーチャルリアリティなどの機器を導入してはどうか。管理の問題もあるが、展示等で建物の様子がわかるようにしてほしい。
 - 容れ物を作つたが、使われないと意味がない。4-（4）管理運営計画の「ソフトウェア」をより強調しておくべき。学習会などを開くなど、イベントを継続して検討してほしい。
 - 近鉄・JR と連携して、歴史ウォークなどを充実させてほしい。
- ▲提言については、各委員の提言として構想案に加える。

4. 市長への提言について

事務局：次回は「鳥坂寺跡保存活用基本構想（案）」を市長に提言し、これまでの会議録、鳥坂寺シンポジウムのアンケートを提出する。日時は2月23日（木曜日）、13：00 から、場所は市役所2階、市長応接室で行う。後日、改めて文書で各委員に通知する。

5. 閉議